

TVプロジェクター

Wizz

WPJ-T200B

取扱説明書

目次

使用上の注意	2~3
製品内容	4
各部の名称	4~6
三脚の使い方	5

準備する

リモコンを使う	6
ACコードを接続する	7
本体起動方法	7
フォーカス(焦点)調整する	7

テレビを見る

テレビを見る前に	8
miniB-CASカードを入れる	9
アンテナを準備する	10
初期設定をする	11
チャンネルを設定する、受信方法を設定する、チャンネルスキャンする	11
番組情報、番組表、字幕設定	12
音声設定、デバイス情報、TV初期化	13
ボタン操作について	14
入力切替、設定、スキャン、消音、番組情報、番組表、本体設定	14
字幕、音声、十字/決定、音量+/-、戻る、数字	15

外部メモリーを再生する

外部メモリーの再生	16
外部メモリーボタン操作	17

設定する



本体設定画面について	18
------------	----

外部端子










イヤホンを使用する	19
外部機器(AVケーブル)を接続する	19
外部機器(USB)を接続する	19
外部機器(HDMI)を接続する	20









その他








故障かな?と思ったら	21
お手入れについて、製品の廃棄について	21
主な仕様	22
メモ	23
お問い合わせ	26

 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が損害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■本体、ACコードについて

 警告	 コンセントを抜く	火災・感電の原因となりますので、本体やACコードが異常なとき(煙が出ている、異常に熱い、変なにおいがする)は、ただちにご使用をやめて、ACコードをコンセントから抜いてください。
	 分解禁止	火災や感電の原因となりますので、絶対に分解や改造等を行わないでください。プロジェクターは内部でLEDを高電圧、高電流で点灯する製品です。
	 禁止	火災や感電の原因となりますので、本体内部に水や異物が入ったときは、ただちにご使用を中止し、ACコードをコンセントから抜いてください。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
	 コンセントを抜く	火災や感電の原因となりますので、電源プラグはコンセントの根元までしっかり差し込んでください。また、電源プラグに濡れた手で触れないでください。
	 コンセントを抜く	ケガや感電の原因となりますので、お手入れの際は必ずACコードを抜いてから行ってください。また、雷が鳴っているときは、本体、ACコードに触れないでください。落雷すると、感電する恐れがあります。
	 コンセントを抜く	火災や感電の原因となりますので、本体が破損した場合は、そのままご使用にならず、ACコードをコンセントから抜いてください。またACコードも破損に注意し、破損した場合は使用をおやめください。
	 注意	本体を指定された、電源電圧以外でご使用にならないでください。指定以外の電源電圧で使用すると、火災、感電、故障の原因になります。
	 禁止	本体を水で濡らしたり、水滴のかかる場所に置かないでください。海岸や川岸などの水辺や雨天、降雪時の窓辺でのご使用や設置にはご注意ください。また、風呂場や厨房、サウナなど高温多湿な場所ではご使用にならないでください。内部に水が入ると火災、感電、故障の原因になります。

 注意	 禁止	本体を傾いた場所や不安定な場所に設置しないでください。平らな場所でご使用ください。本体が落下して、破損やケガをする原因になります。
	 禁止	本体の内部に異物を入れないでください。特にお子様のいる家庭ではご注意ください。また、本製品を乳幼児には触れさせないでください。故障や火災、感電の原因になります。
	 コンセントを抜く	火災や感電の原因となりますので、本体内部に水や異物が入ったときは、ただちにご使用を中止し、ACコードをコンセントから抜いてください。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
	 禁止	本体を持ち運ぶときは、過度の衝撃や振動を与えないでください。故障や破損の原因になります。
	 禁止	ACコードを傷つけたり、破損、切断、加工をしないでください。また、ACコードを束ねたり、延長、固定、タコ足配線で使用しないでください。発熱などにより、火災、故障の原因になります。ACコードが傷ついている場合は、ただちにご使用をやめてください。火災や感電の原因になります。
	 コンセントを抜く	本体を移動させるときはACコードをコンセントから抜いてください。また、長期の外出をするときや長期間ご使用にならないときは、安全のため、必ずACコードをコンセントから抜いてください。火災などの原因となります。
	 注意	リモコンの電池は極性の向きを正しく入れてください。誤って入れると、破裂、液漏れの原因になります。また、電池を加熱、分解すると破裂する危険があります。

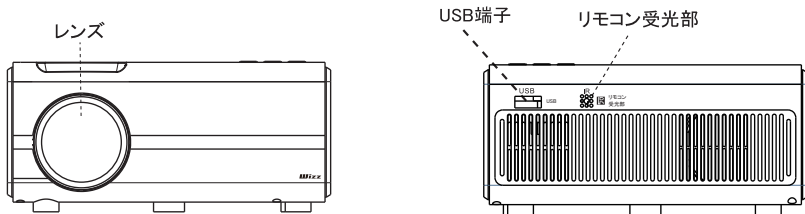
 注意	 <small>禁止</small>	<p>本体の通風孔をふさいだり、風通しの悪い場所に設置しないでください。閉めきった車内や、直射日光に当たる場所に設置、放置しないでください。本体内部が高温になり故障の原因となります。</p>
	 <small>禁止</small>	<p>走行中、運転されている方は危険ですので、絶対に本製品の操作等をしないでください。</p>
	 <small>禁止</small>	<p>通電中の本体や電源コードに長時間触れないでください。長時間皮膚が触れたままになると、低温やけどの原因になることがあります。</p>
	 <small>禁止</small>	<p>本体や電源コードを、布や布団などでおおった状態で使用しないでください。熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。</p>
	 <small>禁止</small>	<p>本体内部の部品をさわらないでください。けがの原因になることもあります。また、高温になった部品にさわると、やけどの原因となることがあります。ケースなどの外装部品が破損しても本体内部の部品には触れないでください。高電圧部品により感電することがあります。</p>
	 <small>分解禁止</small>	<p>分解や改造をしないでください。火災や感電の原因となります。点検や修理は、お買い上げ店、または弊社サポートセンターにご依頼ください。</p>

製品内容

- ・ プロジェクター本体
- ・ ACコード
- ・ リモコン
- ・ miniB-CASカード
- ・ リモコン用単四形乾電池（試供品） 2本
- ・ 取扱説明書 兼 保証書（本書）
- ・ 三脚

各部の名称

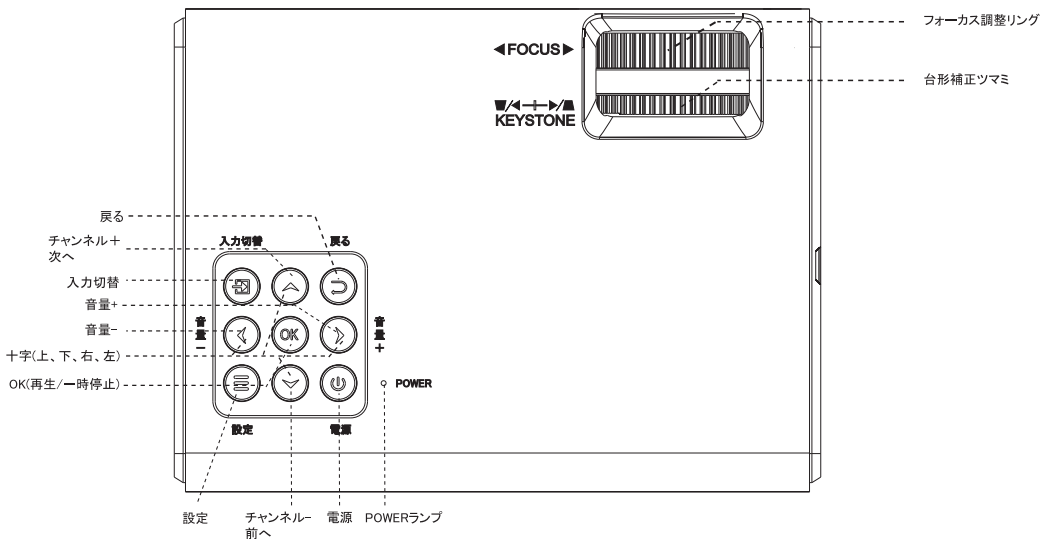
●正面、背面部



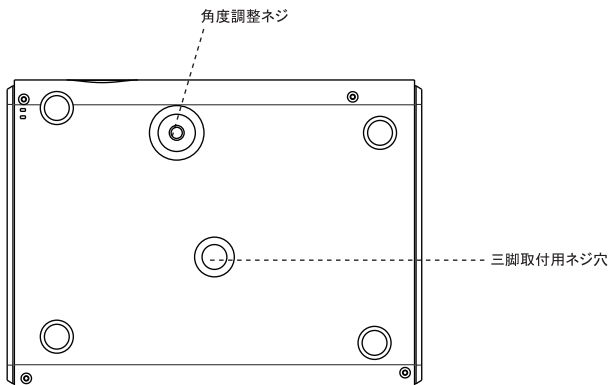
■ご注意ください

- ・ 電源を入れた状態でレンズを覗き込まないでください。
- ・ リモコン受光部はセット背面部にあります。
- ・ リモコン操作時はセット背面部リモコン受光部に向けて行なってください。
- ・ 製品にはレンズキャップが取り付けられています。製品をご使用しない長期保管する場合は、レンズ保護の目的からレンズキャップをつけて保管してください。
- ・ 製品の背面、側面は内部の部分を冷却するための通風孔、送風ファンが取り付けられています。セットの周りは、塞がずに数センチあけてご使用ください。

●上面



●底面



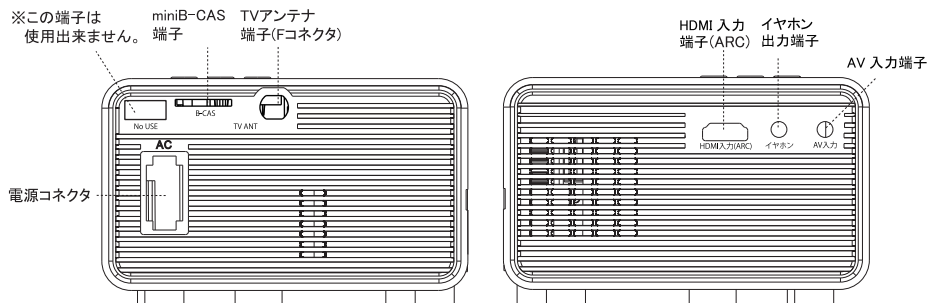
■ご注意ください

角度調整ネジについて

- ・本機の投影する角度を調整することができます。
- ・本機の投写角度調整以外の用途には使用しないでください。
- ・ネジ部分を持って運んだり、壁に掛けて使用するなどの誤った取り扱いをすると、故障の原因になります。

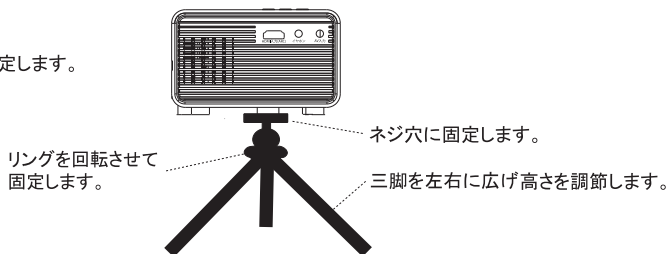
●側面

※この端子は
使用出来ません。



三脚の使い方

1. 三脚を左右に広げます。
 2. 高さを調節します。
 3. 三脚取付用ネジ穴に三脚を固定します。
- ※上記底面部参照

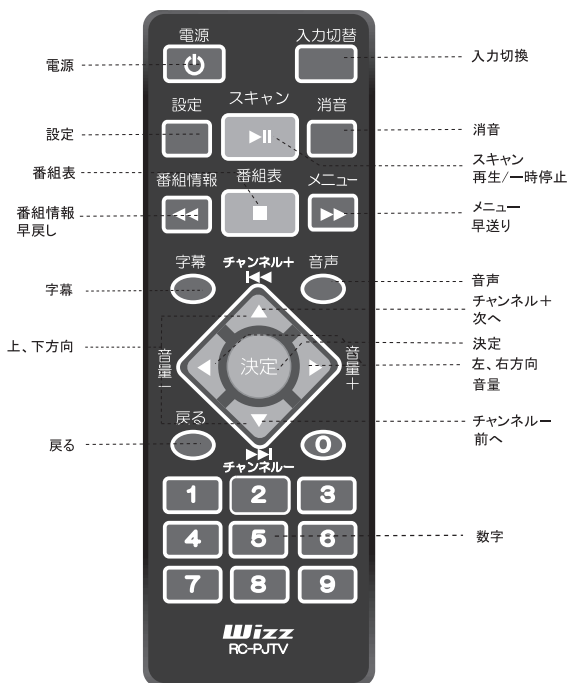


■ご注意ください

三脚と本体をしっかり固定し、設置時にグラグラしないようにネジやリングを固定してください。
また出来るだけ平らな机や床に設置するようにしてください。

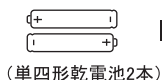
各部の名称

●リモコン



準備する

リモコンを使う



リモコン裏面のカバーを開けて、単四形乾電池2本を左図のとおりに入れカバーを閉めます。

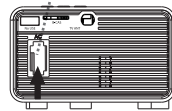
■ご注意ください

- ・リモコンを使用する場合は、本体の受光部に向けて操作してください。受光部はセット背面側にあります。
- ・本体受信部に直射日光や強い照明が当たった場合、受光部が破損し、受信できなくなる恐れがありますので、ご注意ください。
- ・リモコンを投げる、落とすなど過度の衝撃を与えないでください。
- ・リモコンを水に濡らしたり、湿度の高いところでは、使用、保管をしないでください。
- ・乾電池を入れ替えたときに、リモコンが正しく動作しないときがあります。このようなときは、乾電池を一度取り出し、5分以上経ってから再度入れ直してください。
- ・リモコンを分解、改造、修理をしないでください。また他の機器には使用しないでください。
- ・付属の電池は試供品ですので、出来るだけ早く新しい電池に交換してください。

ACコードを接続する

1. 本体の電源コネクタにACコードのジャックを差し込みます。
2. ACコードをコンセントに差し込みます。
POWERランプが赤に点灯するまでお待ちください。
内部システム初期化の為、5秒程度かかります。

電源コネクタ



ACコード

コンセントへ

ACコードプラグを差し込む

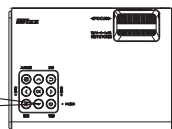
■ご注意ください

- ・付属品以外のACコードを使用した場合、故障や破損の原因となります。
- ・使用しない時、お手入れや点検を行うときは電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・本体の電源コネクタに差したまま過度に衝撃を加えると破損する可能性があります。
- ・本製品は日本国内専用です。

本体起動方法

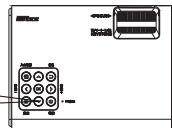
1. 本体またはリモコンの電源ボタンを押すと電源が入ります。

内蔵冷却FANが回転し始めます。
POWERランプ:緑が点灯します。



2. 本体またはリモコンの電源ボタンを押すとスタンバイ状態になります。

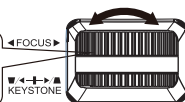
内蔵冷却FANが停止します。
POWERランプ:赤が点灯状態になります。



フォーカス(焦点)調整する

1. レンズのフォーカス調整リングを回して投影画像のフォーカス(焦点)を調整してください。

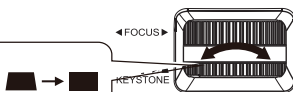
投影画像の文字等がぼやけていないか確認しながら最良となるポイントへ調整します。



ゆっくり回してください。リングの可動範囲を超えて回さないでください。

2. 投影画像が台形になっている場合は台形補正ツマミで調整してください。

投影画像の形状を確認しながら最良となるポイントへ調整します。



投影画像の形状を補正できます。ツマミの可動範囲を超えて回さないでください。

※投影距離・投影画像サイズの数値例
アスペクト比 16:9の場合

投影距離(mm)	画像対角(mm)	画像幅(mm)	画像高さ(mm)	投影サイズ(inch)
1000	762	664	374	30
1500	1270	1107	623	50
3100	2540	2214	1245	100
3600	3048	2657	1494	120
4200	3810	3321	1868	150

上記の数値は目安です。使用環境等により異なることがあります。

●本機で受信できるテレビ放送

本機では、地上デジタル放送とワンセグ放送を受信する事が出来ます。
(地上アナログ放送・BS・110度CSデジタル放送を受信する事は出来ません。)
屋内の各部屋にあるアンテナ線を本機に接続して
高画質のデジタル放送を、地上デジタル放送やワンセグ放送のテレビ番組が楽しめます。

●地上デジタル放送の特徴

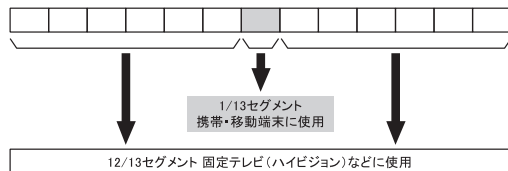
地上波のUHF放送(13ch～62ch)の周波数帯域を使った放送です。
最新のデジタル技術によりハイビジョン放送(高画質)・多チャンネルのテレビ放送が可能です。
また、音声信号を効率よく圧縮しての放送が可能で、原音に近い高音質な音声を楽しめます。
(本機ではデジタル放送の一部サービスに対応していません。)

■ご注意ください

- 安定した地上デジタル放送を受信するには、地上デジタル放送の受信に対応したUHFアンテナが必要です。
- CATV(ケーブルテレビ)の受信には、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。
接続や利用方法は、機器や会社ごとに異なります。ご加入のCATV会社にお問い合わせください。
- 本機は地上デジタル放送の双方向通信サービスには対応していません。
- また、本機でペイ・パー・ビュー(PPV)番組を購入する事は出来ません。
- 本機は地上デジタル放送のデータ放送には対応していません。
- 本機は緊急警報放送には対応していません。

●ワンセグ放送の特徴

ワンセグは、携帯機器向け地上デジタルテレビ放送です。1チャンネル(6MHz)の帯域を13セグメントに分割し、そのうちの1セグメントを携帯機器向けに利用していることからワンセグと呼ばれています。



- 受信状況…… 地上アナログ放送よりも安定して電波を受信できる。
- 画質……… 携帯機器用の放送のため、多少画質が粗くなったりします。
- 受信地域…… 広範囲で受信出来るようになりました。

- ワンセグ放送は、2006年4月に開始され、地上デジタルテレビの放送地域拡大により受信可能なエリアが拡大されました。ただし、放送局によってはワンセグが放送されない場合があります。
- ワンセグは、テレビ放送事業者(放送局)などにより提供されるサービスです。
- 放送波で放送されるワンセグの映像・音声・データ放送の受信は、お申し込みが不要な無料のサービスです。
- 「ワンセグ」サービスの詳細および受信可能なエリアについては、下記ホームページなどでご確認ください。
社団法人 デジタル放送推進協会 <http://www.dpa.or.jp>

■お知らせ

- ワンセグ放送には、ほとんどの番組にコピー制限があり、番組制作者などの著作権を守るための制御信号を入れて放送しています。本機はコピー制御信号に対応しています。
- 放送によっては、画面の上下左右に黒い帯が表示されます。

● miniB-CASカードを入れる

本機に同梱されているminiB-CASカードは地上デジタル放送の受信や「放送局からのお知らせ」の受信などに必要です。miniB-CASカードは常時、本機に挿入しておいてください。

miniB-CASの登録の仕方や取扱いについて詳しくは、カードが貼ってある説明書をご覧ください。

カードの説明書は、内容をよく確認のうえ、大切に保管してください。

■ご注意ください

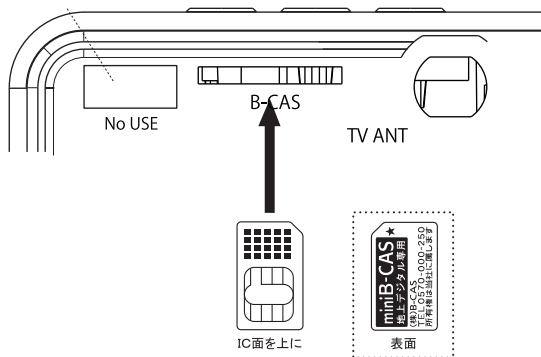
- miniB-CASカードスロットには、miniB-CASカード以外を入れないでください。故障や破損の原因になります。
- TV視聴中にminiB-CASカードを抜き差ししないでください。

■カード破損・紛失・盗難など

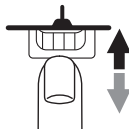
- miniB-CASカードのカード破損・紛失・盗難などの場合、および本機の廃棄などでカードが不要になった場合や登録名義を変更する場合は、株式会社エス・コンディショナルアクセスシステムにご連絡ください。お問い合わせ先については、カードが貼ってある説明書をご覧ください。

本機の電源が切れていることを確認し、miniB-CASカードのIC面を上にして「カチッ」と音がするまで奥へ差し込みます。

※この端子は
使用出来ません。



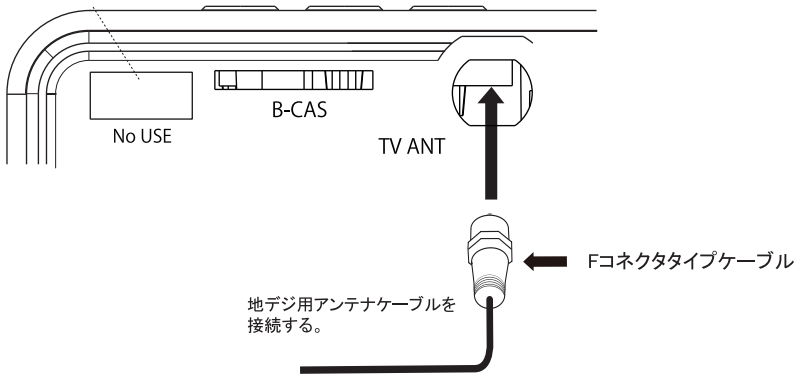
- 取り出す時は中央部を一旦押し込み、出た端をつまんでゆっくり抜きます。



●アンテナを準備する

テレビ放送を視聴するときは、B-CASカードを本機に差し込み、TV用アンテナケーブルを以下の内容で接続します。セットには付属していませんので、販売店等で市販のアンテナケーブルを購入し、アンテナ端子へ接続をします。本機は屋内で使用することを想定した製品です。アンテナケーブルは屋内アンテナ端子に接続してください。モバイル用のロッドアンテナを接続しての受信は、状況により受信する場合がありますが、保証できません。

※この端子は
使用出来ません。



■地デジ用アンテナケーブル(別売)

■ご注意ください

- アンテナを接続するときは、必ず本機及び接続機器の電源を切り、コンセントから抜いてください。電源プラグは全ての接続が終わってから、コンセントに接続してください。
- TVアンテナに接続するケーブルは別売となります。ご使用される状況に応じて準備をしてください。本機の接続部分はFコネクタタイプとなります。
- TVアンテナ用のケーブルの接続状況が良くないと、正常にTV受信が出来ず、表示映像や受信状況にも、影響します。

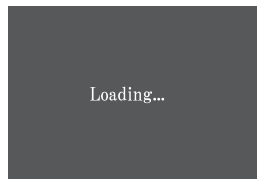
■お知らせ

- 地域・場所によっては受信状態が悪くなったり、全く受信できなくなる場合があります。
- UHFアンテナが既に設置されていても、状況によってはアンテナの交換やアンテナ方向の変更が必要になる場合があります。
- UHFアンテナ線は同軸ケーブルをお勧めします。
- アンテナ線を他のデジタル機器に近づけないでください。受信障害の原因となる事があります。
- UHFアンテナは定期的な点検・交換をお勧めします。アンテナの設置場所は屋外のため、痛みやすく性能が低下します。
- 地上デジタル放送は一般的にUHFアンテナで受信しますが、CATV(ケーブルテレビ)で伝送される場合や共聴で伝送される場合もあります。詳しくは共聴システム管理者(マンション管理者や管理組合など)や、お住まいの地域のケーブルテレビ会社にお問い合わせください。
- 混合器、分波器、分岐器、ブースターなどを使用する場合は、地上デジタル放送の伝送チャンネルに対応したものをお選びください。

初期設定をする

購入後、初めて本機を使用する場合は以下のTV初期設定が必要となります。アンテナケーブル等の接続を行った後、設定してください。音声や字幕はお好みに合わせて設定してください。
TVモードにして「メニュー」ボタンを押して、TV初期設定へ移行します。

●チャンネルを設定する

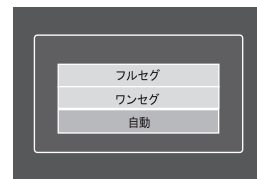


■お知らせ

- 受信環境が悪かったり、スキャン中に移動したりすると信号を受信出来ない場合があります。
- 遠隔地への移動を行った場合は、再度「チャンネルスキャン」を行ってください。地域により放送内容が異なります。

●受信方法を設定する

本機にはフルセグ放送とワンセグ放送を自動的に切替える機能があります。本機は屋内で屋内TV配線にて使用されることを想定した製品です。受信状況が良い環境でフルセグ受信になることをおすすめします。各受信チャンネルのTV受信状況は、番組情報にて、確認することができます。



- **フルセグ**:フルセグ受信に固定されます。受信状況が良い場合、フルセグ受信が可能です。
- **ワンセグ**:ワンセグ受信に固定されます。受信状況が悪い場合、この設定をお勧めします。
- **自動** :受信状況により、フルセグワンセグの切り換えを自動で行います。
※表示画面と受信状態を確認しながら、この設定を選択してください。

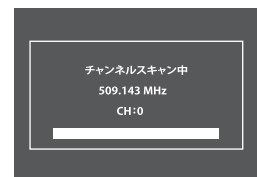
●チャンネルスキャンする



“設定”ボタンを押すとメニュー画面が表示されます。

▼▲上下ボタンで、「自動サーチ」を選択しOK(決定)ボタンで設定します。

※アンテナケーブル等の接続を確認してください。チャンネルを受信すると、チャンネル番号がカウントアップします。



● 番組情報



▼▲上下ボタンで「番組情報」を選択し
OK(決定)ボタンで設定します。

- テレビ視聴中に「番組情報」を押すと、視聴中の番組情報等の情報が表示されます。
- テレビ放送の状況により、番組情報が遅れて更新される場合があります。
- TV受信のおよその受信状況についても、確認することができます。

● 番組表



▼▲上下ボタンで「番組表」を選択し
OK(決定)ボタンで設定します。

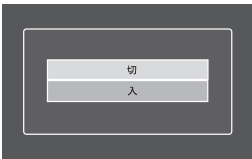
- テレビ視聴中に「番組表」を押すと、視聴中のチャンネルの番組表を表示します。
- TV番組の急な変更等があった場合、正常に表示できない場合があります。

● 字幕設定

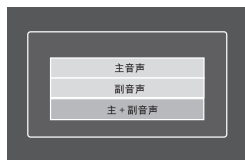


▼▲上下ボタンで「字幕設定」を選択し
OK(決定)ボタンで設定します。

- 字幕がある番組の場合に、字幕の表示/非表示を切り替えます。
- 放送の状況により正常に表示しない場合があります。



● 音声設定



▼▲上下ボタンで「音声設定」を選択しOK(決定)ボタンで設定します。

音声多重放送の場合に、音声を切り替えます。音声の構成は放送番組毎に異なります。

- 主音声
- 副音声
- 主+副音声

■ご注意ください

- テレビの放送内容により音声放送が異なります。
- 放送されている音声に合わせて設定してください。
- 正確に設定されていない場合、音声が出力されない場合があります。

● デバイス情報



▼▲ TVデバイスの情報を表示します。

- 特に使用用途はありません。

● TV設定を初期化する



▼▲上下ボタンで「工場初期化」を選択しOK(決定)ボタンで

設定すると初期化画面が表示されTVに関する設定を初期化(工場出荷時の設定)することができます。

● チャンネルリストを表示する

設定されているチャンネルリストは、リモコンと本体の決定(OK)ボタンを押すと表示されます。リモコンまたは本体の操作キーで選局してください。

ボタン操作について

●入力切替ボタン



各機能を切替ることが出来ます。
▲▼ボタンで項目を選択し、OK/決定ボタンで決定します。
各入力に合った外部接続が必要ですので、正しく接続されていることを確認してください。

入力切替画面

入力切替
TV
HDMI
AV
USB

●本体設定ボタン



このボタンを押すと、本体の設定画面を表示します。
本体ボタンはTVモード以外のモードで押すと本体設定画面を表示します。
詳しくは、18ページをご覧ください。

●スキャンボタン(リモコンのみ)



自動スキャンを行います。
■メディア再生の場合
再生開始と一時停止をすることができます。

●消音ボタン(リモコンのみ)



音声を消します。もう一度押すと元の音量に戻ります。

●番組情報ボタン(リモコンのみ)



現在表示している番組の情報を表示することができます。
■メディア再生の場合
早戻し再生をすることができます

●番組表ボタン(リモコンのみ)



現在表示しているチャンネルの番組表を表示することができます。
■メディア再生の場合
再生している状態から停止状態にすることができます。

●TVメニューボタン



TVモード時にこのボタンを押すと、TVの設定画面を表示します。
■メディア再生の場合
早送り再生をすることができます。

●字幕ボタン (リモコンのみ)



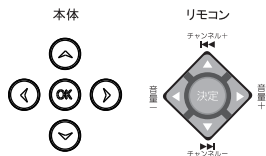
TVの字幕を表示します。字幕対応番組の時に表示します。再度押すと字幕が消えます。

●音声ボタン(リモコンのみ)



主音声、副音声、主+副音声に切替えます。
TV放送の内容で異なりますので、放送内容に合わせてご使用ください。

●十字ボタン/決定ボタン



▲▼→スキャンで登録されたチャンネル番号順に、チャンネルが切り替わります。
OK/決定ボタン→チャンネルリストを表示します。

●音量+/- (VOL +/-) ボタン



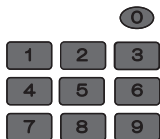
音量を調整します。

●戻るボタン



元の動作や表示に戻ります。

●数字入力ボタン (リモコンのみ)



チャプターやトラックなどをダイレクトに選択します。
TV時は設定されている放送局をダイレクト選局することが可能です。

外部メモリーを再生する

外部メモリーの再生

セット背面のUSB端子にUSBメモリーを挿入し入力切替ボタンでUSBモードを選択します。

- 再生可能なファイル形式：
- * 静止画 (拡張子) : JPEG(.jpg)/BMP(.bmp)
 - * 音楽 (拡張子) : MP3(.mp3)/WMA(.wma)/WAV(.wav)/AAC(.m4a/.aac など)
 - * 動画 (拡張子) : MP4(.mp4)/MPEG-PS(.mpeg.mpg)/WMV(.wmv)/3GP(.3gp)

- ⚠ 注意** ※上記ファイル形式でも高画質(高解像度)データや圧縮率・コーデックの不一致などで映像が出ない / 音が出られない / 読み込みできないなどが起こる場合があります。
※記録された順序で再生されない場合があります。また記録状況により音飛びや読み込まない場合があります。

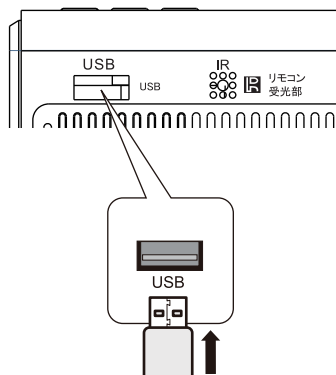
- ⚠ 注意** ■本機と接続して使用される外部メモリーのファイルシステム形式にご注意ください。
※本機では<FAT32形式>でフォーマットされた外部メモリーが使用可能です。

- ⚠ 注意** ※外部メディア(USBメモリーやHDDなど)はメーカーや型式などによっては認識されない場合があります。
※外部メディアについての動作保証やサポートは行っておりません。予めご了承ください。

メモリー内のデータを再生する

- ① 本機のセット背面のUSB端子にUSBメモリーを挿入します。
右図の矢印の箇所へ挿入してください。
側面のUSB端子は使用できません。
- ② 本体またはリモコン「入力切替」でUSBモードに切り替えます。
- ③ 画面が切り替わった後、
「◀」「▶」で再生したい項目に移動して「OK」で決定します
写真:静止画ファイル再生
音楽:音楽ファイル再生
動画:動画ファイル再生
- ④ 再生する項目を選択後「OK」を押すとデバイス項目に移動します。
(*選択項目:一つ前へ / [C])
[C]を選択して「OK」を押すと読込可能なデータ(またはフォルダ)が表示されます。
- ⑤ 再生したいデータにカーソルを移動するとプレビュー画面でデータが再生されます。「OK」を押すと画面が切り替わり、再生がスタートします。
*再生を停止する場合は「停止(■)」ボタンを押してください。

●セット背面



外部メモリーボタン操作

データ再生中にリモコン「決定」を押すと、画面に＜操作バー＞が表示されます。操作一覧は以下の通りです。

＜静止画ファイル再生＞



- ▶(II) 再生／一時停止
- ◀◀ 前のデータへ移動 (=【前へ】)
- ▶▶ 次のデータへ移動 (=【次へ】)
- 再生停止 (=【停止】)
- リピート再生設定 (=【リピート】) ※<None>:無 → <1>:1ファイルリピート → <ALL>:全ファイルリピート
- ⊕ ランダム再生設定 (=【ランダム】)
- 🎵 音楽設定 ※メモリー内に音楽ファイルがある場合、背景音楽の有無を選択
- 📖 プレイリスト: 静止画(画像) ファイルとして認識したファイルをリスト表示
- 📄 インフォメーション: 再生中データの情報表示
- 🔄 90度右回転: 画像を90度右へ回転
- 🔄 90度左回転: 画像を90度左へ回転
- 🔍 拡大ズーム: 最大8倍拡大表示
- 🔍 縮小ズーム: 最小1/4倍縮小表示
- ⚙️ 画面表示切替:【OK】を押すごとに切り替わり変更 ※標準/ランダム/ブロック/対角/ワイプ/スライド/フェード

＜音楽ファイル再生＞



- ▶(II) 再生／一時停止
- ◀◀ 早戻し (=【早戻し】) ※再生 / x2/ x4/ x8/ x16/ x32
- ▶▶ 早送り (=【早送り】) ※再生 / x2/ x4/ x8/ x16/ x32
- ◀◀ 前のデータへ移動 (=【前へ】)
- ▶▶ 次のデータへ移動 (=【次へ】)
- 再生停止 (=【停止】)
- リピート再生設定 (=【リピート】) ※<None>:無 → <1>:1ファイルリピート → <ALL>:全ファイルリピート
- Ⓐ A to B リピート: セット地点 A から地点 B までの間をリピート再生させる設定機能
※セットなし → 【OK】: A 地点セット → 【決定】: B 地点セット & リピート設定 → セットなし
- ⊕ ランダム再生設定 (=【ランダム】)
- 🔇 消音ミュート設定 (=【消音】)
- 📖 プレイリスト: 音楽ファイルとして認識したファイルをリスト表示
- 📄 インフォメーション: 再生中データの情報表示
- 🕒 検索時間入力設定: データの再生スタート時間を設定

＜動画ファイル再生＞



- ▶(II) 再生／一時停止
- ◀◀ 早戻し (=【早戻し】) ※再生 / x2/ x4/ x8/ x16/ x32
- ▶▶ 早送り (=【早送り】) ※再生 / x2/ x4/ x8/ x16/ x32
- ◀◀ 前のデータへ移動 (=【前へ】)
- ▶▶ 次のデータへ移動 (=【次へ】)
- 再生停止 (=【停止】)
- リピート再生設定 (=【リピート】) ※<None>:無 → <1>:1ファイルリピート → <ALL>:全ファイルリピート
- ⊕ ランダム再生設定 (=【ランダム】)
- Ⓐ A to B リピート: セット地点 A から地点 B までの間をリピート再生させる設定機能
※セットなし → 【OK】: A 地点セット → 【OK】: B 地点セット & リピート設定 → セットなし
- 📖 プレイリスト: 動画ファイルとして認識したファイルをリスト表示
- 📄 インフォメーション: 再生中データの情報表示
- ▶ スロー再生: 【OK】を押すごとにスロー再生 & 倍速切換え ※再生 / x2 / x4 / x8 / x16
- 🕒 検索時間入力設定: データの再生スタート時間を設定
- ⚙️ 画面表示サイズ切替:【OK】を押すごとに表示サイズ変更 ※自動 / 16:9 / 4:3

※操作バーを画面から消す場合は「戻る」ボタンを押します。

■ご注意ください

搭載しているソフトの改良やバージョン変更等によりデザインが違う場合がございます。予めご了承ください。

本体設定について

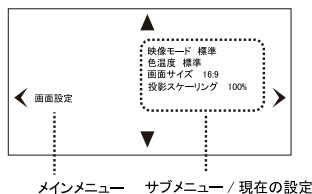
本体またはリモコンの「設定ボタン」を押すと、本体に関する設定画面が表示されます。

◀左右ボタンで「画面設定」「音声」「機器設定」を選択して設定を行います。

本体またはリモコンの「設定ボタン」または「戻る」ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

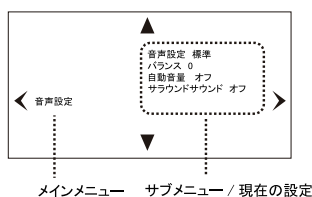
画面や画質、音声等の調整をすることが可能です。お好みに合わせて、ご使用ください。

●画面設定



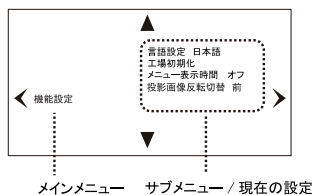
- 映像モード(自動/ソフト/ユーザー/ダイナミック)
- 色温(標準/ウォーム/ユーザー/クール)
- 画面サイズ(自動/4:3/16:9)
- 投影スケーリング(100%~75%)
投影される映像のサイズの微調整を行います。

●音声



- 音声設定(標準/音楽/映画/スポーツ/ユーザー)
- スピーカーバランス(-50~0~+50)
- 自動音量(オン/オフ)
- サラウンドサウンド(オフ/SRSサラウンド)

●機器設定



- 言語設定(日本語/英語/ドイツ語/フランス語/イタリア語/スペイン語/ポルトガル語/ハンガリー語/オランダ語)
- 工場初期化(はい/いいえ)
- メニュー表示時間(オフ/5秒/10秒/15秒/20秒/25秒/30秒)
- 投影画像反転切替(前/逆・前/後/逆・後)
投影される映像を回転表示します。
映像が回転表示している場合は本設定で調整してください。

イヤホン(別売)を使用する

●接続方法

ミニピンプラグのイヤホンやヘッドホンに対応します。
※イヤホンまたはヘッドホンは別途ご購入ください。



■ご注意ください

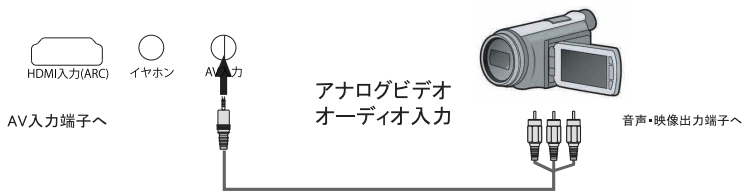
- ・お使いになる前に音量を最小にし、徐々に好みの音量に調整してください。また大音量で長時間使用すると聴力に影響を及ぼす恐れがあります。
- ・ビデオ出力端子にAVケーブルを接続している場合はイヤホン端子に接続後再度音量を調整し、お楽しみください。

外部機器(AVケーブル)を接続する

1. 本体またはリモコンの「入力切替」ボタンで「AV」を選択し、OKボタンを押します。
2. 本機の左側のAV端子に、AVケーブルを使用することで、音声・映像を入力することができます。

●接続方法

■音声・映像出力端子付きの再生機器



※ AVケーブル(型番:AVC-CJ01)は、別売となっています。
お求めになる場合は、販売店または弊社サポートセンターにお問い合わせください。

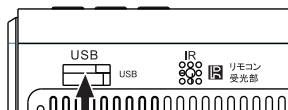
■ご注意ください

- ・外部機器と接続する際は、必ず本製品と外部機器の電源を切ってから行ってください。また接続する機器の取扱説明書をご確認ください。
- ・市販のケーブルは端子配置が異なる場合があります。本ケーブルを購入する場合は、販売店または弊社サポートセンターにお問い合わせください。

外部機器(USB)を接続する

1. 本体またはリモコンの「入力切替」ボタンで「USB」を選択し、OKボタンを押します。
2. 本機の左側のUSBポートに、USBフラッシュメモリーを接続することで、音声・画像・動画を再生することが可能です。

●接続方法



■USBフラッシュメモリー

USBフラッシュメモリーを取り外す場合は、読み込みをしていない時に抜いてください。

■ご注意ください

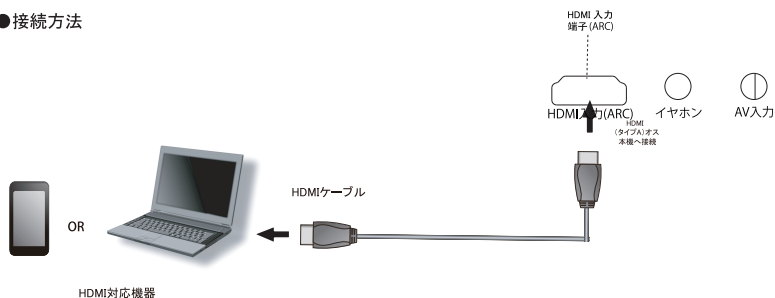
- ・USBフラッシュメモリーにアクセスしているときは、取り外しを行わないでください。データが破壊されるおそれがあります。
- ・本機に搭載されているUSBポートは、USBフラッシュメモリーのみ対応します。他の機器を接続すると本機や外部機器の故障の原因となりますので、絶対に接続しないでください。
- ・USBフラッシュメモリーによっては対応しないものもあります。
- ・再生方法についてはP.16～17をご覧ください。
ファイル作成方法などによっては再生が出来ない場合があります。

外部機器(HDMI)を接続する

■HDMI出力機器を接続する。

1. 本体またはリモコンの「入力切替」ボタンで「HDMI」を選択し、OKボタンを押します。
2. 本機の左側面のHDMI入力端子に、他機のHDMI出力に接続することで、スマートフォンや他機器の映像と音声を再生することが可能です。

●接続方法



接続をする機器によりコネクタの形状が異なりますので接続する機器に合わせて、HDMIケーブルや変換アダプタを準備してください。

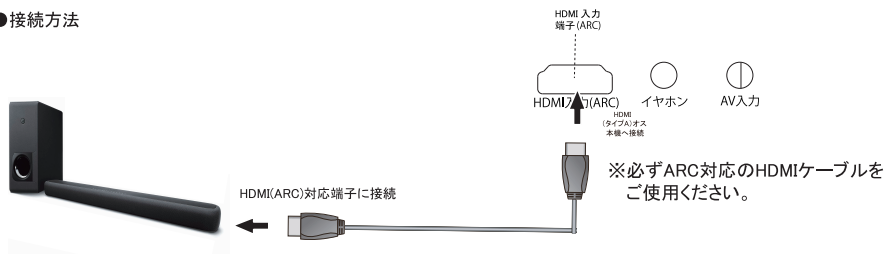
■ご注意ください

- ・表示される画面や音声は接続される機器やアダプタの動作や性能に依存します。
- ・2K、4K、3D等の再生には対応していません。
- ・PC等のHDMI出力と接続して拡張スクリーンとして、使用することが可能です。その場合、設定をPC側で行ってください。(拡張設定や複製設定等)
- ・また接続する機器により表示できない場合があります。

■サウンドバーを接続する。

本機のHDMI入力(ARC)にHDMIケーブル(ARC機能対応)でサウンドバーに接続することにより本機の音声出力をサウンドバーから出力し音量を調整することが可能となり、ホームシアター効果を楽しむことが可能です。 ※ARCはAudio Return Channelの略です。

●接続方法



■ご注意ください

- ・ご使用するケーブルはARC対応のHDMIケーブルをご使用ください。音切れや、接続不具合の原因になります。
- ・接続するサウンドバーについては、サウンドバーの取扱説明書を参照ください。
- ・全てのサウンドバーに対応してはおりません。接続や音量出力の状況を確認の上、ご使用ください。
- ・TVモード時は、本機の音量を調整すると本機の音量が変化します。本機の音量が小さいとサウンドバーから出力される音量も小さくなりますので、TVモードでHDMI(ARC)接続する場合は、本機の音量を上げて、サウンドバーの音量を調整し、お好みの音量でお楽しみください。

故障かな？と思ったら

電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ・本体側、コンセント側ともに電源がしっかりと差し込まれているか確認してください。
再生できない/ 投影されない	<ul style="list-style-type: none"> ・機器が適切に接続されていることを確認してください。 ・結露が考えられます。電源を入れた状態で、数時間待ってから再生してください。 ・本体が熱を持っている場合は、約30分程度時間を置いてからご使用ください。 ・表示映像が反転/回転している場合は、「本体設定」→「機器設定」→「投影画像反転切換」にて修正してください。
画像が乱れる	<ul style="list-style-type: none"> ・本製品が、ビデオレコーダーやケーブルテレビチューナーなどの映像入力端子に接続されていないか確認してください。
雑音や音声が乱れる	<ul style="list-style-type: none"> ・機器が適切に接続されているか確認してください。 ・近くに強い磁気を帯びたものがある場合は、離してお使いください。
音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ・本機やテレビのボリューム(VOL)、消音機能を確認してください。 ・適切に接続されているか確認してください。 ・接続している機器の音量を確認してください。 ・一時停止、早送り/早戻し、スロー、ステップ機能実行中は音声が出力されません。
リモコンが機能しない	<ul style="list-style-type: none"> ・電池の向きを確認してください。 ・電池が消耗している場合は交換してください。 ・本機とリモコンの間に障害物がある場合は、機能しません。 ・リモコンはセット背面に受光部があるので背面に向けて操作してください。
動画ファイル、音声ファイルが再生できない	<ul style="list-style-type: none"> ・対応ファイル形式であっても再生できない場合はエンコードソフト及びエンコード方法を変えて試してください。対応するファイル形式やエンコード方法に関する詳細内容はサポートできない場合があります。
サウンドバーから再生される音声が途切れる/ 音声が出力されず	<ul style="list-style-type: none"> ・HDMIケーブルはARC対応品を販売店等で購入し、準備してください。ARC対応のHDMIケーブルを使用する必要があります。 ・サウンドバーへの接続と操作方法はサウンドバーの取扱説明書を参照ください。 ・全てのサウンドバーに接続対応はしておりません。
TVモード時にサウンドバーから出力される音量が小さい	<ul style="list-style-type: none"> ・本機の音量を上げてください。目安として音量を「20」以上に設定してサウンドバーの音量で調整することをおすすめします。TVモード時は本機の音量が小さいとサウンドバーから出力される音量も小さくなります。
リモコンスタンバイ時にセットの温度が少し上昇する	<ul style="list-style-type: none"> ・リモコンスタンバイ時も内部システムは動作している状態が続きます。長時間使用しない場合は、ACコードを外してください。

お手入れについて

- **レンズのクリーニング**
レンズにゴミやほこりがたまると、映像が乱れたり、線が入ったりする場合があります。このような場合は乾いた布等で、軽く拭いて、ゴミやほこりを取り除いてください。強く行くと、故障の原因となります。
- **本体のお手入れ方法**
柔らかい布で乾拭きをしてください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を水で5～6倍に薄めて布に浸し、よく絞った後に本体を拭きます。その後、必ず乾いた布で再度本体を拭いてください。アルコールやシンナー等が付着すると、印刷や塗装が剥がれる場合がありますのでご注意ください。お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

製品の廃棄について

- 製品のご使用が終了し、製品を廃棄する場合は、燃えないゴミや資源ゴミ、粗大ゴミ、小型家電回収等各自自治体によって取り扱いが異なりますので、お住まいの自治体の指示に従ってください。

主な仕様

品番	WPJ-T200B
品名	TVプロジェクター
投影解像度	1280×720
ビデオファイル 最大解像度	1920×1080
アスペクト比	4:3/16:9
投影タイプ	1LED光源+4インチLCDディスプレイ
明るさ	150ANSIルーメン(7700ルーメン)
ランプ寿命	約3万時間
画面サイズ	30～150インチ
投影距離	約1.0～4.2m
フォーカス	手動調整
台形補正	手動調整
スピーカー	3W(モノラル)
対応ファイル	JPEG、MP3、MPEG1、MPEG2 ※その他の詳細はP.16を参照ください。 MPEG4
接続端子	TVアンテナ×1、USBポート×1、3.5mmフォンジャック×1 HDMI入力端子(ARC機能対応)×1、AV入力端子×1 ※AV IN接続用ケーブルは、弊社サポートセンターにお問い合わせください。 ※HDMIケーブルは付属していません。販売店等で購入してください。
受信チャンネル	地上デジタル放送(ワンセグ放送 UHF13～62ch)
映像信号方式	ISDB-T
アンテナ入力	外部アンテナ接続用(Fコネクタタイプ端子) ※TV用アンテナ入力ケーブルは、使用状況に応じて販売店等で購入してください。
電源	AC100V 50/60Hz(日本国内専用機器)
消費電力	約60W
本体サイズ	約167(W)×124(D)×77(H)mm
本体質量	約720g
付属品	専用リモコン(型式:RC-PJTV)、ACコード、三脚、レンズキャップ 取扱説明書、単4型乾電池(試供品)×2、miniB-CASカード

※仕様および外観は改良のため予告なく変更する場合があります。

長年ご使用の製品点検を			
このような事は ありませんか？	<ul style="list-style-type: none"> ・電源コードや電源プラグが異常に熱い。 ・電源コードを動かすと通電したりしなかったりする。 ・製品に触れるとビリビリと電気を感じる。 ・その他の異常・故障がある。 	ご使用を 中止	<ul style="list-style-type: none"> ・故障や事故防止のため、スイッチを切り、電源プラグを抜いて、必ず販売店にご相談ください。

【保証期間について】

- ◆ 下記保証範囲に基づき、保証書に記載されている期間の保証とさせていただきます。
なお、業務使用、もしくは弊社の判断において業務使用と認められた場合の保証期間は6ヶ月間とします。
- ◆ 保証期間が過ぎたものは、有料修理となります。
- ◆ 保証書は再発行できませんので、大切に保管してください。
- ◆ 補修用性能部品保有年数の目安は、製造終了から5年です。但し、保守部品の在庫状況により、修理ができない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ◆ 保証期間内でも、次のような場合は、有料修理となります。
 - (1) 本保証書のご提示がない場合。
 - (2) 保証書の所定事項(お客様名、ご購入店名等)のみ記入、または字句を書き換えられた場合。
 - (3) 火災、自然災害(地震、水害、落雷、塩害、ガス害、その他の天変地異等)、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - (4) お買い上げの後の輸送、移動時の落下、衝撃などが原因で発生した故障および損傷。
 - (5) 水、泥、砂などのかぶりが原因で発生した故障および損傷。
 - (6) お取り扱い上の不注意、誤用、接続している他の機器に起因して発生した故障および損傷。
 - (7) 保管上の不備(高温多湿の場所など)や手入れの不備による故障。
 - (8) 不当な改造、調整、部品交換、誤接続による故障および損傷。
 - (9) その他、弊社の判断において、有料修理と認められる場合。

【保証範囲について】

本保証書は、日本国内において有効です。

This warranty is valid only in Japan.

- ◆ なお次の事項に該当するものは、保証の責任を負わないものとします。
 - (1) 本製品の使用により発生した、本製品以外のお客様の財産等の損失、破損。
 - (2) 本製品を使用したことによって発生した、あらゆる結果やその他への影響、異常。
 - (3) お客様の改造による故障。
 - (4) 個別の記録メディアに対する相性問題、動作不良等。

ダイニチ電子株式会社

お問い合わせ

製品に関するお問い合わせ、不具合、不明点、技術的なご質問はこちらまでご相談ください。

よくあるお問い合わせ、解決方法は弊社ウェブサイトをご活用ください

<https://www.dainichi-denshi.jp/>

ご相談窓口

サポートセンター 045-633-1136

受付時間

月～金 10:30～17:00 (12:00～13:00を除く)

定休日

土・日・祝日

GW、夏季休暇、年末年始、弊社規定休業日(弊社ウェブサイトにて都度ご案内)

Eメールでも受け付けております

support@dnd-ltd.co.jp

※メールには、必ず製品名、お名前をご記載ください。また、迷惑メールフィルターを使用しておりますので、件名が無いメールなど、メールによっては迷惑メール扱いになる場合がありますので、ご注意ください。メールを送られてから7営業日以上連絡がない場合には、再度、ご連絡をいただくか、お電話にてお問い合わせください。

- ・ 本書の内容の一部または全部を無断転載・転用することを固くお断りします。
- ・ 本書の内容に関して将来予告なく変更する場合があります。
- ・ 本書に記載されている会社名・商品名は各社の商標、または登録商標です。
- ・ 商品のデザイン・仕様・外観・価格は予告なく変更する場合があります。
- ・ 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万が一、誤りや記載漏れなど、お気付きの点がございましたら、お買い上げの販売店、または弊社サポートセンターまでご連絡ください。
- ・ 乱丁・落丁はお取り替えいたしますので、お買い上げの販売店、または弊社サポートセンターまでご連絡ください。
- ・ サポートセンターでのお客様との通話内容は、適切および迅速な回答とサポートサービス向上のため、録音させて頂く場合があります。

本製品は日本国内専用に製造・販売されております。日本国外での使用及びトラブルにつきましては保証いたしかねます。

This Product is designed use in Japan and cannot be used and trouble in any other countries.

Printed in Vietnam.